

# 「備北地区行動災害ゼロ運動」実施要綱

令和5年3月  
新見労働基準監督署

## 1 目的

新見労働基準監督署管内における休業4日以上労働災害は、令和3年以降増加傾向にあり、令和4年に入っても収まらず、令和5年1月末時点速報値においては88件となり、当署の第13次労働災害防止計画における目標84件を上回っている。

事故の型別でみると、「転倒」及び腰痛等の「動作の反動・無理な動作」など、職場における労働者の作業行動を起因とする労働災害（以下「行動災害」）が増加しており、この2つの型だけで36件と全体の4割以上を占めている。特に、「転倒」は23件発生し、4人に1人以上が「転倒」により負傷している。

この背景として、高齢化による身体機能の低下等も考えられるが、転倒や腰痛は日常生活でも発生するようなものであること、命に関わるようなものが比較的少ないことから、自らの危機ととらえて対策を講ずる必要性の認識に至らないということも考えられる。

また、これらの災害の特徴として、休業が長期化する傾向にあり、中には職場復帰までに数か月を要する災害や後遺障害を伴う重篤な災害も発生している。

行動災害を防止するためには、まず、労働災害を自分ごととしてとらえ、対策すべきものとしてとらえていく機運の醸成を図り、全てのステークホルダーが一丸となり、顧客や利用者だけでなく、労働者の安全を第一に掲げて取組を進めていく必要がある。

当該運動の推進により、管内事業場の安全衛生管理体制、リスクアセスメントを含む労働安全衛生マネジメントシステムを確立させ、個々の労働者の安全衛生に対する意識の高揚を図り、行動災害の撲滅のみならず、ひいては労働災害の撲滅を図る。

## 2 目標、並びにスローガン

目 標 : 行動災害撲滅

スローガン : 「 目指そう 働きたい地域 ナンバー1！  
みんなで取り組む 安心・安全な職場づくり 」

備北地区を老若男女誰もが安心・安全に働くことができる地域に。  
労働災害の中でも近年増加傾向にある行動災害を減らす運動を通して、  
働きたい地域 ナンバー1を目指しましょう！  
未来ある備北地区を次の世代に引き継ぎましょう！

## 3 期 間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

#### 4 主唱者

新見労働基準監督署、岡山県労働基準協会新見支部（安全衛生委員会）

#### 5 協賛者

建設業労働災害防止協会 岡山県支部 高梁分会・新見分会、  
陸上貨物事業労働災害防止協会 岡山県支部 備北分会、  
林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部

#### 6 協力者

事業者団体

（新見商工会議所、高梁商工会議所、吉備中央町商工会、備北商工会、阿哲商工会）

#### 7 実施者

各事業場

#### 8 主唱者、協賛者の実施事項

- (1) 行動災害防止に向けた安全広報資料等を作成し、配布する。
- (2) 行動災害防止講習会を開催する。
- (3) 「安全点検の日」（毎月1日）の定着に向けて支援する。
- (4) 事業場の実施事項について指導援助する。

#### 9 協力者への依頼

主唱者は、上記8の事項を実施するため、協力者に対して、支援、協力を依頼する。

#### 10 実施者の実施事項

- (1) 経営トップによる行動災害防止への所信表明を通じた関係者の意思の統一及び安全意識の高揚
- (2) 安全衛生管理体制の整備・確立（役割・権限の明確化）
- (3) 安全衛生管理計画・安全衛生教育計画の作成とPDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルの実行
- (4) 安全パトロール等による職場の総点検の実施
- (5) リスクアセスメントによる労働環境、作業方法などの改善
- (6) 職場巡視、4S活動（整理、整頓、清掃、清潔）、KY（危険予知）活動、ヒヤリ・ハット事例の共有等の日常的な安全衛生活動の充実・活性化
- (7) 「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」及び「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に基づく対策

- ア 事業者による健康保持増進及び労働災害防止に積極的に取り組む旨の方針表明
  - イ 身体機能の低下等による労働災害の発生を考慮したリスクアセスメントの実施
  - ウ 高年齢労働者が安全に働き続けることができるよう、事業場の実情に応じた施設、設備、装置等の改善及び体力の低下等の高年齢労働者の特性を考慮した、作業内容等の見直し
  - エ 労働安全衛生法に基づく雇入時及び定期健康診断の確実な実施及び健診結果を活用した労働者自身による健康状況の理解を促すための健康指導の実施
  - オ 心理的負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）の実施による労働者自身のストレスに対する気づきへの援助
  - カ ストレスチェックの集団分析を積極的に実施することによる職場環境の改善
  - キ 体力の状況を客観的に把握し、労働者自身による身体機能の維持向上を促すための体力チェックの活用
- (8) 転倒災害防止対策（STOP！転倒災害プロジェクト）
- ア 作業通路における段差や凹凸、突起物、継ぎ目等の解消
  - イ 照度の確保、手すりや滑り止めの設置
  - ウ 危険箇所の表示等の危険の「見える化」の推進
  - エ 転倒災害防止のため安全衛生教育時における視聴覚教材の活用
  - オ 耐滑性や重量バランスに優れた、転倒防止に有効な靴の着用
- (9) 「職場における腰痛予防対策指針」に基づく腰痛の予防対策の推進に関する事項
- ア リスクアセスメント及びリスク低減対策の実施
  - イ 作業標準の策定及び腰痛予防に関する労働衛生教育（雇入れ時教育を含む。）の実施
  - ウ 介護・看護作業における腰部に負担の少ない介助法の実施
  - エ 陸上貨物運送事業における自動化や省力化による人力への負担の軽減
- (10) 「安全点検の日」の設定

以上

# 備北地区行動災害ゼロ運動を実施します

～地域で、職場全体で、転倒予防・腰痛予防に取り組みましょう～

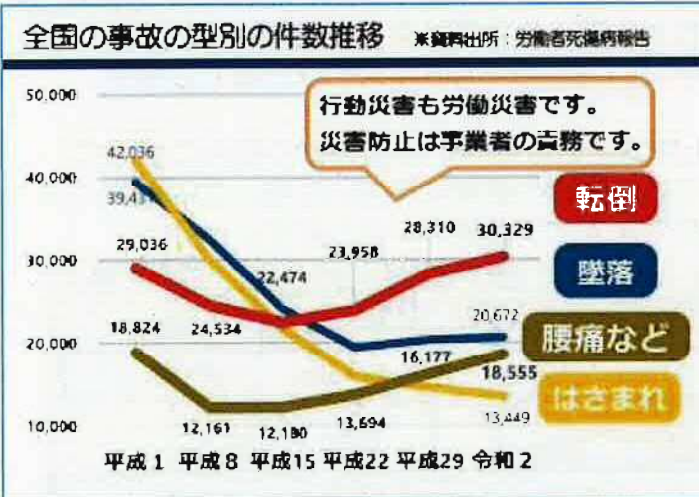
新見労働基準監督署管内では、休業4日以上**の労働災害が増加傾向**にあります。

事故の型別でみると、「転倒」、及び、腰痛等の「動作の反動・無理な動作」など、職場における労働者の作業行動を起因とする労働災害、いわゆる**行動災害が増加**しており、中には、**職場復帰までに数か月を要する災害も発生**しています。

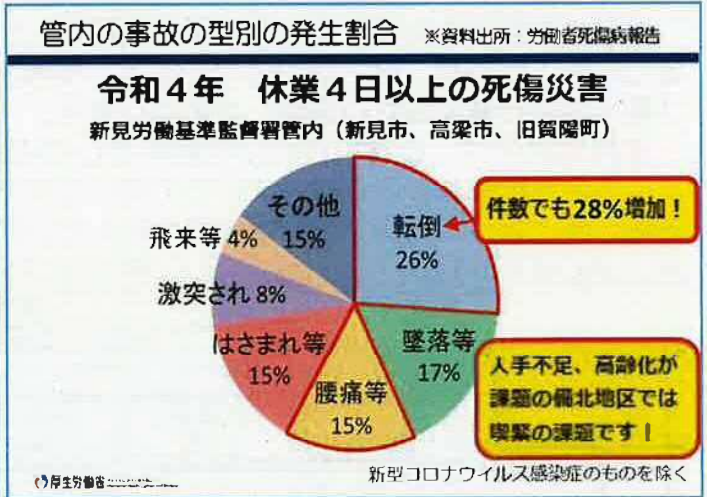
ひとたび災害が発生すると、被災労働者と家族のみならず、職場のまわりの人達の負担も増加します。負担増加は新たな災害発生のリスクを高め、**経営問題にも直結**してきます。

とりわけ、人手不足、高齢化が課題である備北地区では**喫緊の課題**となっています。

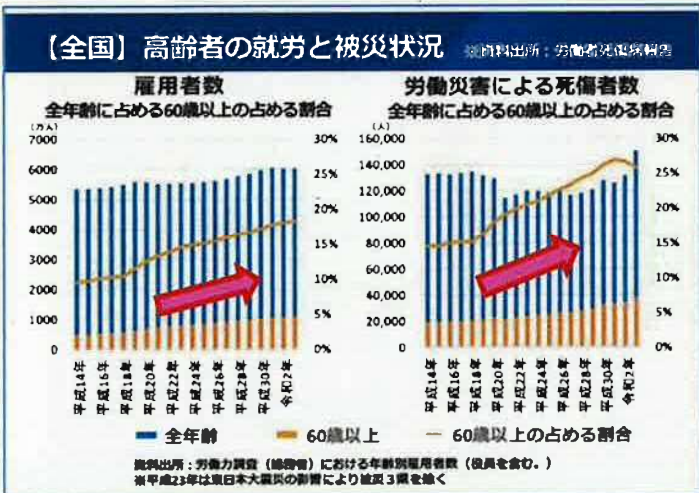
## 行動災害（転倒、腰痛等）増加しています



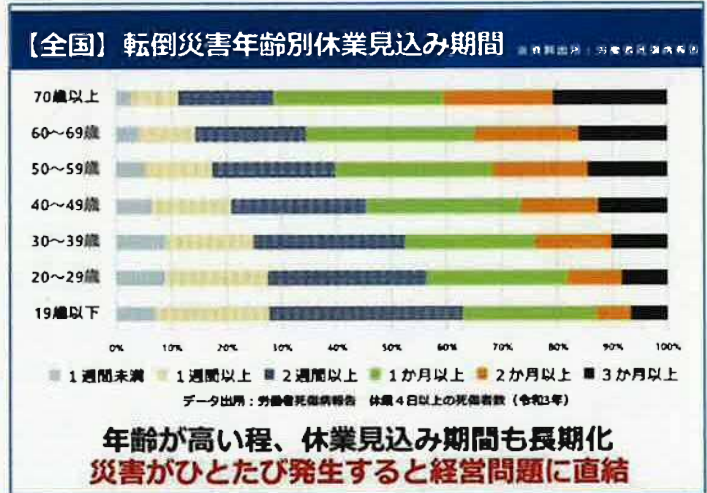
行動災害が全国的に増加中



新見署管内でも全災害の約4割



高齢者の死傷者数増加傾向



年齢が高い程、休業も長期化

## 【厚生労働省】転倒予防・腰痛予防キャンペーン、SAFEコンソーシアム実施中

厚生労働省では、全国的な行動災害の増加を受け、「スベッチャダメよ！転倒予防 ムチャしちゃダメよ！腰痛予防」キャンペーンを実施しています。

◎厚生労働省HP「転倒予防・腰痛予防の取組」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000111055.html>



事業者だけでなく、取引先、顧客、地域が一丸となり、災害防止に取り組む「SAFEコンソーシアム」が令和4年6月20日に設立されています。

◎厚生労働省「SAFEコンソーシアムポータルサイト」

<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>



# 事業者だけの取り組みだけでは行動災害は防止できません！

加齢、運動不足などに伴う筋力、バランス力、視力、敏捷性、認知機能などの心身機能の低下


実際の身体能力と自分の認識との差が大きい程、リスク増！



行動災害発生のリスクが高まる



雇入れ時教育などの安全衛生教育で労働者の意識の向上を！

- ☑ 産業構造の変化、高齢化が進む現在、個人的要因（とりわけ高年齢労働者※）にも配慮した総合的なアプローチが必要。 ※高年齢労働者の安全衛生対策についてはこちらも参照 → 
- ☑ 事業者だけでなく、労働者の意識改革も必要。

労使一体で職場に潜む災害リスクを除去するとともに、労働者ひとり一人が事業場における取組や地域における取組も活用しながら、心身の健康の維持・向上に努めていくことも重要

## 【令和5年度】備北地区行動災害ゼロ運動を実施します

新見労働基準監督署では、岡山県労働基準協会新見支部との共催、管内各災防団体の協賛、管内の商工会議所、商工会の協力のもと、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの期間、「備北地区行動災害ゼロ運動」を実施します。

運動期間中は、行動災害防止を目的としたWeb講習会の開催や、皆様の取り組みにお役に立てるような情報の発信などを行ってまいりますので、皆様の事業場においても、この機会に、労使一体となって行動災害対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。

	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4			
	← 「備北地区行動災害ゼロ運動」実施期間 →																				
監督署	講習会準備		Web講習会（随時＋一定集団毎に時期をずらして案内送付し受講動奨）																		
	取組事例・スローガンの募集			好事例公表			雨天時等における災害防止周知・啓発				冬季災害防止周知・啓発										
	チェックリスト、「方針・宣言」見本、教育資料等の情報提供による支援																				
基準協会	当該活動にかかる広報講習会等の実施 事業場への指導援助など			安全管理講習会			衛生管理講習会			ゼロ災害運動研究集会						労働者の心身の健康の維持・向上にも取り組みましょう!!					
協賛者	当該活動にかかる広報講習会等の実施 事業場への指導援助など																				
協力者 当該活動にかかる広報などの支援、協力																					
各事業場	<ul style="list-style-type: none"> <li>□経営トップによる行動災害防止への所信表明（「安全衛生方針」表明）</li> <li>□個々の労働者による「安全衛生宣言」表明</li> <li>□管理体制の整備（役割・権限の明確化）</li> <li>□自主点検、パトロールによる現状の確認</li> <li>□安全衛生管理計画・教育計画の樹立</li> <li>□職場巡視、4S活動、KY活動、ヒヤリ・ハット等の日常的な安全衛生活動の充実・活性化</li> <li>□リスクアセスメント、作業方法等の見直し、見える化、健康づくり等の取り組み等々</li> </ul>																				

## 詳しくは、岡山労働局HP【新見労働基準監督署からのお知らせ】をご覧ください！

岡山労働局HP内のゼロ運動の案内ページで、行動災害予防に関する情報を公開しています。

◎岡山労働局HP【新見労働基準監督署からのお知らせ】

備北地区行動災害ゼロ運動を実施します  
[https://jsite.mhlw.go.jp/okayama-roudoukyoku/news\\_topics/newpage\\_0302\\_00001.html](https://jsite.mhlw.go.jp/okayama-roudoukyoku/news_topics/newpage_0302_00001.html)



新見署で作成した行動災害予防に関する説明動画を公開しています。

◎岡山労働局HP【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】

備北地区転倒災害・腰痛災害予防Web講習  
[https://jsite.mhlw.go.jp/okayama-roudoukyoku/news\\_topics/newpage\\_0217\\_00001.html](https://jsite.mhlw.go.jp/okayama-roudoukyoku/news_topics/newpage_0217_00001.html)



新見労働基準監督署 (0867-72-1136)

(R05.02)

## 備北地区行動災害ゼロ運動を実施します



1. 新見署管内の労働災害の状況
2. 行動災害の増加
3. 行動災害の特徴
4. 備北地区行動災害ゼロ運動の概要
5. 運動期間中の主な実施事項
6. 年間実施スケジュール

## 労働災害が多発しています

令和4年 ※令和5年1月末日速報

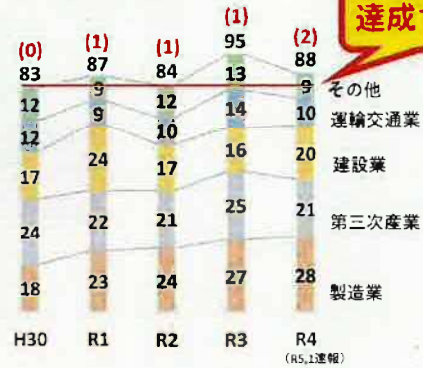
死傷88件 削減目標達成できず  
 2年連続90件超のおそれ  
 死亡2件 複数発生

削減目標：84件以下  
 (第13次労働災害防止計画)

達成できず

要因：行動災害の増加

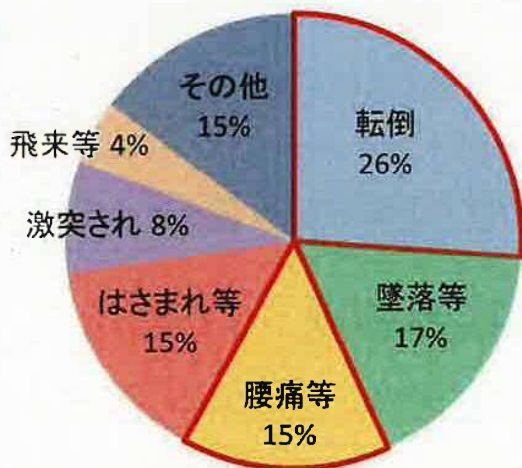
( ) の数値は死亡件数



達成できず

## 行動災害(労働者の作業行動を起因とする災害)の増加

令和4年の死傷件数 (事故の型別)



行動災害だけで41%を占める

⇒ 3人に1人以上が行動災害

※新見署管内の令和5年1月末日速報値

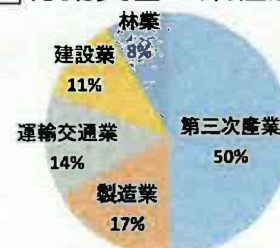
行動災害の推移

※翌年1月末日速報比



増加傾向

R4年 行動災害の業種別内訳



あらゆる業種で発生

## 行動災害の特徴

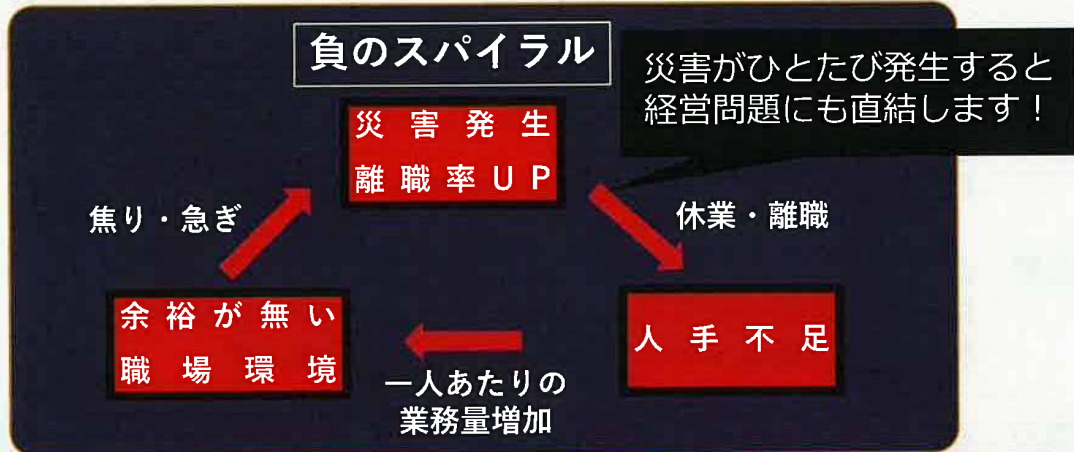
平均休業見込

転倒：36日  
(はさまれ等37日と同程度)

腰痛等：28日

※新見署管内の令和5年1月末日速報

★実際の休業期間は休業見込より長くなることが多い

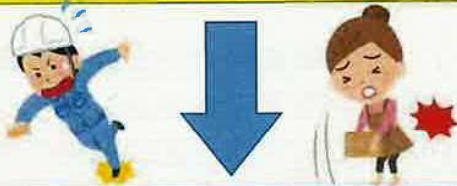


行動災害も労働災害です。災害防止は事業者の責務です。

事業者だけの取り組みだけでは行動災害は防止できません！

加齢、運動不足などに伴う  
筋力、バランス力、視力、敏捷性、認知機能などの心身機能の低下

実際の身体能力と自分の意識との差が大きい程、リスク増！



雇入れ時教育などの安全衛生教育で労働者の意識の高揚を！

行動災害発生のリスクが高まる

- ☑ 産業構造の変化、高齢化が進む現在、個人的要因（とりわけ高年齢労働者）にも配慮した総合的なアプローチが必要。
- ☑ 事業者だけでなく、労働者の意識改革も必要。

労使一体で職場に潜む災害リスクを除去するとともに、労働者ひとり一人が、事業場における取組や地域における取組も活用しながら、心身の健康の維持・向上に努めていくことも重要



## 行動災害防止に向けた令和5年度における取り組み

### 備北地区行動災害ゼロ運動

増加傾向にある行動災害の撲滅に向けた活動を通して、誰もが安心して安全で健康に働くことができる社会、労働災害のない社会を実現する為に実施するもの

期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日
主唱	新見労働基準監督署 岡山県労働基準協会新見支部（安全衛生委員会）
協賛	建設業労働災害防止協会 岡山県支部 高梁分会・新見分会 陸上貨物事業労働災害防止協会 岡山県支部 備北分会 林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部
協力	事業者団体（新見商工会議所、高梁商工会議所、吉備中央町商工会、備北商工会、阿哲商工会）

## 備北地区行動災害ゼロ運動の目標&運動スローガン

### 運動目標

#### 行動災害撲滅

運動の推進により、管内事業場の安全衛生管理体制、リスクアセスメントを含む労働安全衛生マネジメントシステムを確立させ、個々の労働者の安全衛生に対する意識の高揚を図り、行動災害の撲滅のみならず、ひいては労働災害の撲滅を図る。

### 運動スローガン

**「 目指そう 働きたい地域 ナンバー1！  
みんなで取り組む 安心・安全な職場づくり 」**

備北地区を老若男女誰もが安心・安全に働くことができる地域に。  
労働災害の中でも近年増加傾向にある行動災害を減らす運動を通して、  
働きたい地域ナンバー1を目指しましょう！  
未来ある備北地区を次の世代に引き継ぎましょう！

## 運動期間中の主な実施事項

### 監督署の主な実施事項

- ◎ 備北地区行動災害ゼロ運動実施の広報
- ◎ 行動災害防止にかかるWeb講習会の開催
- ◎ 経営TOPによる「安全衛生方針」、労働者による「安全衛生宣言」の表明による安全衛生活動の推進
- ◎ 行動災害防止チェックリスト（新見署作成）を活用した安全衛生活動の推進
- ◎ 管内事業場から収集した行動災害防止のための取組事例の紹介
- ◎ 労働者の心とからだの健康づくりへの情報提供等の支援 など

### 基準協会新見支部の主な実施事項

- ◎ 当該活動にかかる広報
- ◎ 講習会等の実施
- ◎ 事業場への指導援助 など

### 管内各災防団体などの協賛者の主な実施事項

- ◎ 当該活動にかかる広報
- ◎ 講習会等の実施
- ◎ 事業場への指導援助 など

### 管内事業者団体などの協力者の主な実施事項

- ◎ 当該活動にかかる広報などの支援、協力 など

## 運動期間中の主な実施事項

### 事業者の実施事項

- ◎ 経営トップによる行動災害防止への所信表明を通じた関係者の意思の統一及び安全意識の高揚
- ◎ 安全衛生管理体制の整備・確立（役割・権限の明確化）
- ◎ 安全衛生管理計画・安全衛生教育計画の作成とPDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルの実行
- ◎ 安全パトロール等による職場の総点検の実施
- ◎ リスクアセスメントによる労働環境、作業方法などの改善
- ◎ 職場巡視、4S活動（整理、整頓、清掃、清潔）、KY（危険予知）活動、ヒヤリ・ハット事例の共有等の日常的な安全衛生活動の充実・活性化
- ◎ 「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」及び「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」に基づく対策
- ◎ 転倒災害防止対策（STOP！転倒災害プロジェクト）
- ◎ 「職場における腰痛予防対策指針」に基づく腰痛の予防対策の推進に関する事項
- ◎ 「安全点検の日」の設定：毎月1回の職場全体による安全状況の確認

# 「備北地区行動災害ゼロ運動」年間実施スケジュール

	R4.11	R4.12	R5.1	R5.2	R5.3	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9	R5.10	R5.11	R5.12	R6.1	R6.2	R6.3	R6.4			
	「備北地区行動災害ゼロ運動」実施期間																				
監督署	講習会準備		Web講習会（随時+一定集団毎に時期をずらして案内送付し受講勧奨）																		
	取組事例・スローガンの募集			好事例公表			雨天時等における災害防止周知・啓発			冬季災害防止周知・啓発											
	チェックリスト、「方針・宣言」見本、教育資料等の情報提供による支援																				
基準協会	当該活動にかかる広報講習会等の実施 事業場への指導援助など			安全管理講習会			衛生管理講習会			ゼロ災運動研究集会						労働者の心身の健康の維持・向上にも取り組みましょう!!					
協賛者	当該活動にかかる広報講習会等の実施 事業場への指導援助など																				
協力者 当該活動にかかる広報などの支援、協力																					
各事業場	<ul style="list-style-type: none"> <li>□経営トップによる行動災害防止への所信表明（「安全衛生方針」表明）</li> <li>□個々の労働者による「安全衛生宣言」表明</li> <li>□管理体制の整備（役割・権限の明確化）</li> <li>□自主点検、パトロールによる現状の確認</li> <li>□安全衛生管理計画・教育計画の樹立</li> <li>□職場巡視、4S活動、KY活動、ヒヤリ・ハット等の日常的な安全衛生活動の充実・活性化</li> <li>□リスクアセスメント、作業方法等の見直し、見える化、健康づくり等の取り組み 等々</li> </ul>																				



【労働基準監督署からのお知らせ】  
備北地区行動災害ゼロ運動を実施します  
～地域で、組織全体で、転倒予防・腰痛予防に取り組みましょう～

行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています

労働者10人以上の労働災害による死者発生が増加傾向にあります。また、業務の急増による「転倒」などの災害発生も増加傾向にあります。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。

労働者10人以上の労働災害による死者発生が増加傾向にあります。また、業務の急増による「転倒」などの災害発生も増加傾向にあります。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。

まずは行動災害について知ることからはじめましょう

労働者10人以上の労働災害による死者発生が増加傾向にあります。また、業務の急増による「転倒」などの災害発生も増加傾向にあります。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。転倒・腰痛は、労働者の健康を脅かす主要な原因の一つです。

Web講習会専用ページ（別ページ）へ

行動災害予防に取り組みましょう

経営トップによる行動災害防止への所信表明（「安全衛生方針」の表明）  
個々の労働者による「安全衛生宣言」表明  
「安全衛生方針」を全従業員に周知しましょう（別ページ）へ  
作業現場の巡回（役割・権限の明確化）  
自主点検・パトロールによる現状の確認  
「安全衛生管理計画」を策定し、実行しましょう（別ページ）へ  
チェックリスト、パトロールによる現状の確認  
「安全衛生管理計画」の策定（PDF形式：seeKB）  
安全衛生管理計画、教育計画の樹立  
「安全衛生管理計画」の策定（PDF形式：seeKB）  
職場巡視、4S活動、KY活動、ヒヤリ・ハット等の日常的な安全衛生活動の充実・活性化  
リスクアセスメント、作業方法等の見直し、見える化、健康づくり等の取り組み 等々

さあ、みんなで


# 備北地区 行動災害ゼロ運動



「目指そう 働きたい地域 ナンバー1！  
みんなで取り組む 安心・安全な職場づくり」  
令和5年4月1日～令和6年3月31日

主唱 新見労働基準監督署、岡山県労働基準協会新見支部（安全衛生委員会）  
協賛 建設業労働災害防止協会 岡山県支部 高梁分会・新見分会、  
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 備北分会、  
林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部

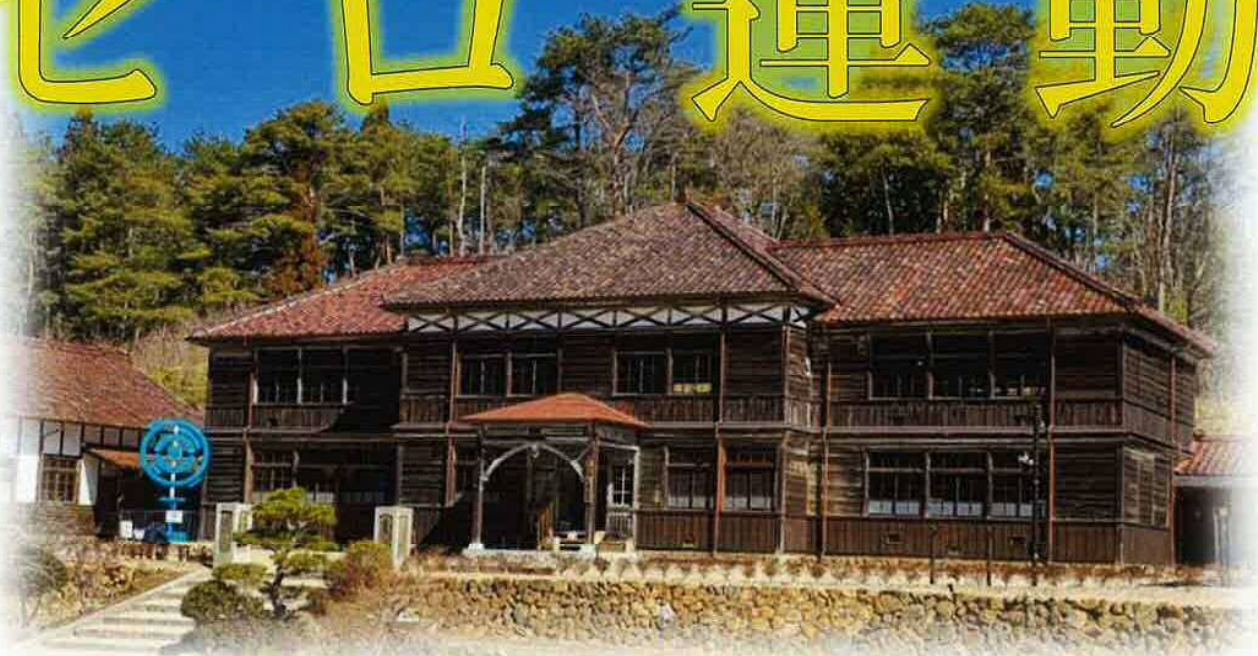
協力 事業者団体  
（新見商工会議所、高梁商工会議所、吉備中央町商工会、備北商工会、阿哲商工会）

 新見労働基準監督署

詳しくは、岡山労働局HPの  
「備北地区行動災害ゼロ運動  
を実施します。」をご覧ください。



# 備北地区 行動災害 ゼロ運動




旧吹屋小学校（高梁市）

「目指そう 働きたい地域 ナンバー1！  
みんなで取り組み 安心・安全な職場づくり」

令和5年4月1日～令和6年3月31日

主唱 新見労働基準監督署、岡山県労働基準協会新見支部（安全衛生委員会）  
協賛 建設業労働災害防止協会 岡山県支部 高梁分会・新見分会、  
陸上貨物運送事業労働災害防止協会 岡山県支部 備北分会、  
林業・木材製造業労働災害防止協会 岡山県支部  
協力 事業者団体（新見商工会議所、高梁商工会議所、吉備中央町商工会、備北商工会、阿哲商工会）

 新見労働基準監督署

詳しくは、岡山労働局HPの  
「備北地区行動災害ゼロ運動  
を実施します。」をご覧ください。

